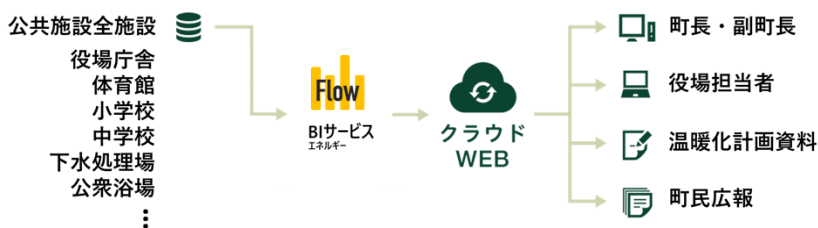


# Flow「見える化」支援

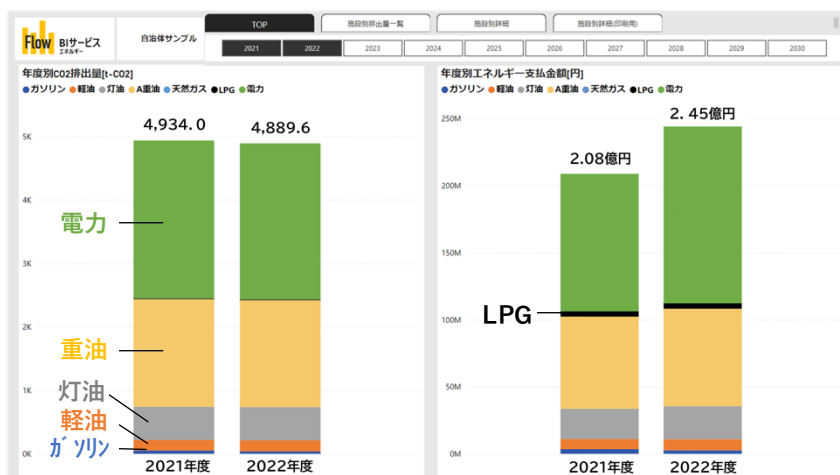
## ① ゼロカーボン実現への第一歩

ゼロカーボン社会を実現する上で重要なことは現状を把握することです。まずは公共施設から始めてゼロカーボンへ向けた足掛かりにしませんか？

弊社オリジナルのFlow BIサービスエネルギーは、公共施設や地域の大型事業者の光熱費データから自治体全体のCO<sub>2</sub>排出量を見る化します。燃料別・用途別・施設別・月別などの詳細情報から、地域に合った脱炭素戦略が見えてきます。



- ◎ 光熱費からの温室効果ガス排出量のグラフ化
- ◎ 施設ごと、月毎のエネルギー利用の分析
- ◎ 支払金額も表示し、取り組みのモチベーションに
- ◎ 優先順位とメリハリある政策策定
- ◎ データに基づく、脱炭素戦略提案
- ◎ データを温暖化実行計画資料や町民広報に利用



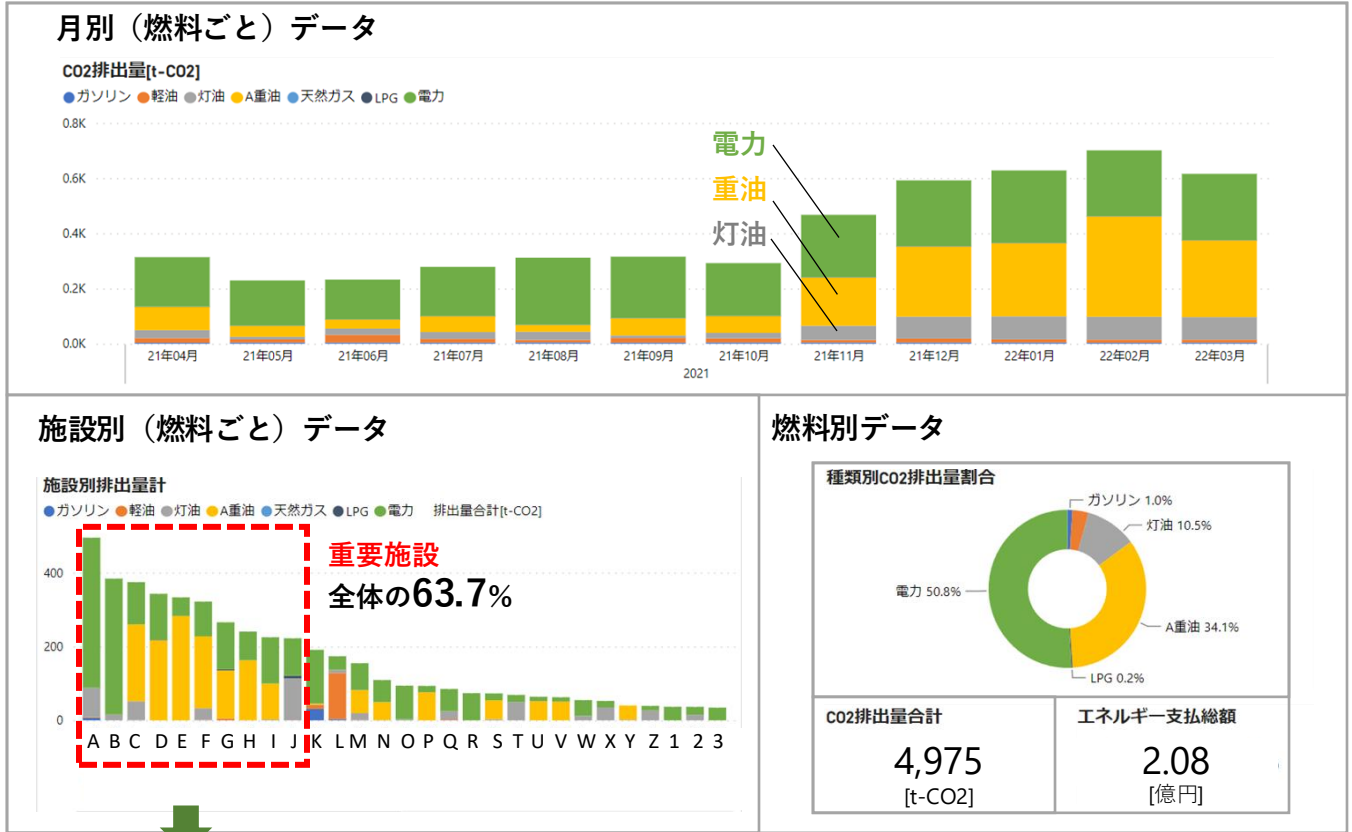
エネルギー見える化！  
地域の全体像がつかめる！

公共施設をはじめとしたデータをいただける施設についての光熱費データをもとに、エネルギー需要量、CO<sub>2</sub>排出量を月別に見える化いたします。

裏面へ

## 2 エネルギー消費の地域での全体像を把握

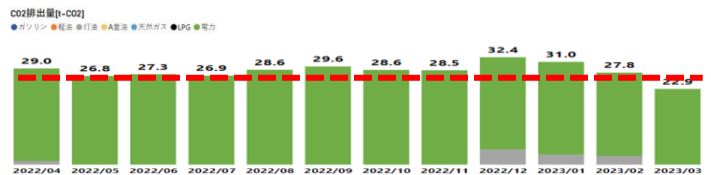
対象施設のデータを取り込むことで、全体量の把握や施設ごとの排出量が明快にわかります。その中で排出量の多さや改修予定の施設などを優先し、個別に再エネ、省エネの対策について検討することができます。



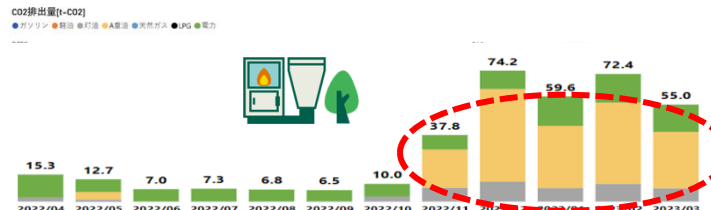
## 3 優先順位をつけたメリハリある施策を

排出量の大きな施設を優先的に分析し、地域資源を活かした再生可能エネルギーを導入することで、効果的な脱炭素戦略を実施することができます。

- B. 需要に合わせた太陽光発電を導入。年間を通じて電力の自給が可能に！



- C. 電力よりも冬の熱需要が重要。重油に換えて例えば木質バイオマスで地域資源エネルギーを有効活用！



脱炭素への第一歩を踏み出すために、合理的な施策と投資判断などについてご支援いたします。まずは、お気軽にご相談ください。

